

コロナ禍中の試合（9/20）参加に関してのお願い

【安全対策と試合の流れ】

コロナ禍中の試合開催ですので、ホームページに掲載されている試合進行予定表、対戦表（赤字は欠席）を予めご覧いただき、当日は密にならないような行動の周知徹底をお願いします。また、「大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」もお読みいただき、ご参加下さい。

午前中は、8:50 にスポーツセンター正面より入場可能。観覧席で応援できる人は、各団体の責任者は3名まで、ご父兄は試合者1名につき1名までとします。消毒、検温後3階受付へ階段で移動。受付時に、確認表提出・参加費納入・プログラム受取を行う。その後更衣室へ。受付時、混雑が予想されますので、距離をとって密にならない様に注意して、係員の指示に従って下さい。午後の部も午前の部と同様な受付になりますが、時間に余裕を持って行って下さい。

選手は出場の試合が終わりましたら、速やかに帰宅してください。

なお、朝、自宅で体温測定して37.5分以上または体調不良な方は欠席をお願い致します。欠席の場合の連絡先 新宿区剣道連盟事務局 清水 公俊 (090-2155-7898)

<午前中、3階大体育室> 小学生の会場です。開会式は選手全員で行う。小学生のご父兄は観覧席で応援できますが、試合者1名につき1名までとします。また、小学生の各団体の責任者・ご父兄はお子さんの試合の直前から試合終了までフロアに入ることができる。試合終了後は速やかに退場して下さい。

<午前中、4階第二武道場> 一般女子の部、二段以下の部の選手のみ道場に入ることができる。開会式後、一般女子の部の試合を開始する。終了後、直ちに二段以下の部を行う。二段以下の部終了後、三段以下の部の開会式、試合を行う。選手のみ道場に入ることができる。入れ替えの時、4階ロビーの混雑が予想されますので、3階観覧席や3階ロビーへ。入れ替えは専任係員が誘導しますので指示に従って下さい。

★ 午前中大体育室の応援は、各団体の責任者、ご父兄1名は入場出来ます。後は観覧席で応援して下さい。応援の際は、声を出さないで拍手のみでお願いします。

<午後、3階大体育室> 中学男子、高校男子の会場です。選手全員の開会式は人数制限でできません。プログラム番号の奇数の選手が開会式に参加します。偶数の選手は観覧席かフロアで開会式を聞いて下さい。

<午後、3階小体育室> 中学女子、高校女子の会場です。開会式後、中学女子の部の試合を開始する。終了後、直ちに高校女子の部を行う。

★ 午後、大体育室と小体育室の応援は各団体3名まで入場出来ます。後は観覧席で応援して下さい。応援の際は、声を出さないで拍手のみでお願いします。

<午後、4階第二武道場> 4段以上1部、4段以上2部の会場です。選手全員で開会式を行う。第2武道場の応援は、選手と各団体2名までとします。

<閉会式について>

各会場で閉会式は行う。参加者は、各会場最後の試合の部の3位までの入賞者が参加する。

【暫定的な試合審判法】

本大会(9/20)は、全日本剣道連盟試合審判規則に則り行いますが、コロナ中での大会でもありますので、以下の点の周知徹底を特にお願いします。

- 1、 試合者は、鏝迫り合いを避ける。
- 2、 鏝迫り合い中は、発声しない。
- 3、 接触して**2秒以内に試合者同士が率先して分かれる**こと。剣先が離れるまで距離をとること。その際、相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「逆交差」をしない。離れない場合は、主審が「分かれ」をかける。「分かれ」の連発にならないように試合者が特に意識して2秒以内にお互いに離れること。
- 4、 接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技は、審判は取るが、接触して2秒以内に**分かれかけた時に出た引き技は、当たっても審判は取らない**。
鏝迫り合いの分かれ方が理解できていない試合者(特に小・中学生)で片方が分かれようとしている最中にもう片方が縁を切らないまま打とうとしたとき、打突に至る前に「止め」をかける。離れた距離からの打突で正々堂々勝敗を争ってほしい。
- 5、 分かれようとしなない場合は、一度「止め」をかけて注意をする。次回からは合議の上、反則をとる。

大会役員

新宿区民総合体育大会

会 長	新 宿 区 長	吉住 健一
副 会 長	新 宿 区 副 区 長	寺田 好孝
々	新 宿 区 副 区 長	鈴木 昭利
々	新 宿 区 教 育 長	酒井 敏男
々	新 宿 区 体 育 協 会 会 長	今泉 清隆
々	新 宿 未 来 創 造 財 団 理 事 長	永木 秀人
参 与	新 宿 区 体 育 協 会 副 会 長	夏山 明
々	新 宿 区 体 育 協 会 副 会 長	佐原 勇
委 員 長	新 宿 区 地 域 振 興 部 長	山田 秀之
副 委 員 長	新 宿 区 教 育 委 員 会 事 務 局 次 長	菅野 秀昭
々	新 宿 区 体 育 協 会 理 事 長	小倉 利彦
々	中 体 連 新 宿 支 部 長	佐藤 浩

剣道大会

名 誉 会 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 名 誉 会 長	真 砂 威	
会 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 会 長	吉 山 文 男	
副 会 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 副 会 長	矢 野 尊 之	栗 原 正 和 佐 藤 達 雄
顧 問	新 宿 区 剣 道 連 盟 顧 問	小 澤 弘 太 郎	伊 澤 豪 人
参 与	新 宿 区 剣 道 連 盟 参 与	佐 藤 信 道	松 本 操 松 澤 和 男
委 員 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 理 事 長	柴 田 章 雄	
副 委 員 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 副 理 事 長	清 水 宣 治	安 井 信 晴
事 務 局 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 事 務 局 長	清 水 公 俊	
副 事 務 局 長	新 宿 区 剣 道 連 盟 副 事 務 局 長	林 裕 子	飯 島 尚
委 員	新 宿 区 剣 道 連 盟 理 事 監 事	和 賀 寿 幸	増 山 明 利 山 口 民 子
		古 賀 隆 郎	平 山 邦 夫 丸 山 孝
		原 田 正 伸	栗 原 利 光 加 藤 淳
		樋 渡 昌 敬	鹿 間 泰 二 郎 佐 藤 幸 子
		久 富 きよら	権 田 孝 徳 野 口 佳 子
		原 万 理	松 田 務 加 藤 秀 隆
		田 原 恭 子	瀧 沢 一 子 松 崎 織 江
		柳 沢 伸 也	芹 川 晴 美 古 賀 東 一 郎
総 務		清 水 公 俊	林 裕 子
記 録 ・ 進 行		清 水 公 俊	安 井 信 晴 原 万 理
審 判 受 付	表 彰	田 原 恭 子	
選 手 受 付		林 ・ 瀧 沢	岩 崎 ・ 井 上
救 護		野 口 佳 子	瀧 沢 一 子
試 合 場 係	吉 川 隆 一 ・ 加 藤 秀 隆 ・ 田 口 栄 治 ・ 柳 沢 伸 也 ・ 猿 渡 知 之 ・ 福 地 大 二 郎		
	田 島 浩 人 ・ 瀧 沢 一 子 ・ 岩 崎 知 子 ・ 井 上 千 寿 ・ 松 崎 織 江 ・ 早 大 同 好 会 (9 名)		

審判員・係員割当表 (午前)

3F 審判長 矢野 尊之

4F 審判長 増山 明利

第1試合場

審判主任

和賀 寿幸

審判

近藤 八朗 原田 正伸
古賀東一郎 佐々木 啓
谷口 洋 久富 政宏
千々布敏弥 野口 佳子

第2試合場

審判主任

清水 宣治

審判

古賀 隆郎 丸山 孝
飯島 尚 谷口 豊
東山 大吾 鹿間泰二郎
松田 務 原 万理

第二武道場

審判主任

増山 明利

審判

安井 信晴 栗原 利光
樋渡 昌敬 杉本 洋一
神田 隆治 久富きよら
阪下 健作 松尾 方洋
佐々木裕太

試合場主任

加藤 秀隆

係員

猿渡 知之
松崎 織江
橋場 凜
安藤 桃

試合場主任

吉川 隆一

係員

柳沢 伸也
瀧沢 一子
小川 由莉
東海林裕加

試合場主任

田口 栄治

係員

福地大二郎
田島 浩人
井上 千寿
岩崎 知子
松嶋慎太郎

試合進行予定表

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	小体育室	第二武道場
9:50	小学3年 小学4年	小学2年以下			一般女子1・2部
	小学5年	小学6年			二段以下の部
12:00	昼食休憩				三段の部
13:20	中学男子 (1~31)	中学男子 (32~63)	高校男子	中学女子 高校女子	四段以上 1部 四段以上 2部
15:30	【決勝】				

審判員・係員割当表 (午後)

	3F 審判長	矢野 尊之		4F 審判長	増山 明利
第1試合場	第2試合場	第3試合場	小体育室	第二武道場	
審判主任	審判主任	審判主任	審判主任	審判主任	
和賀 寿幸	清水 宣治	近藤 八朗	古賀 隆郎	増山 明利	
審判	審判	審判	審判	審判	
原田 正伸	古賀東一郎	丸山 孝	栗原 利光	安井 信晴	
飯島 尚	樋渡 昌敬	佐々木 啓	杉本 洋一	谷口 豊	
谷口 洋	鹿間泰二郎	神田 隆治	千々布敏弥	久富 政宏	
久富きよら	野口 佳子	原 万理	阪下 健作	松田 務	
松尾 方洋	佐々木裕太				
試合場主任	試合場主任	試合場主任	試合場主任	試合場主任	
加藤 秀隆	吉川隆一	柳沢 伸也	福地大二郎	田口栄治	
係員	係員	係員	係員	係員	
猿渡 知之	小川 由莉	瀧沢 一子	田島 浩人	岩崎 知子	
橋場 凜	東海林裕加	松崎 織江	井上 千寿	松嶋慎太郎	
安藤 桃	菅谷 一輝	樋口 将也	佐々木敦郎	齋加 圭悟	

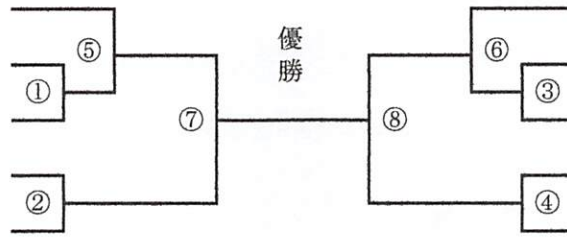
試合進行予定表

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	小体育室	第二武道場
9:50	小学3年	小学2年以下			一般女子1・2部
	小学4年				二段以下の部
12:00	小学5年	小学6年			三段の部
昼食休憩					
13:20	中学男子 (1~31)	中学男子 (32~63)	高校男子	中学女子	四段以上 1部
15:30	【決勝】			高校女子	四段以上 2部

小学2年生以下の部

第2試合場

番号	氏名	所属
1	菅 亜里砂	西新宿小学校
2	角田 陸	習成館
3	小平 伯	津久戸剣道教室
4	窪田 桜	新宿区剣道連盟
5	吉村 紘	習成館

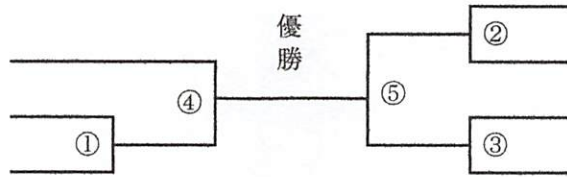


所属	氏名	番号
習成館	井上 雄仁	6
新宿区剣道連盟	山口 結生	7
津久戸剣道教室	砂本 治輝	8
西新宿小学校	大久保結央	9
新宿区剣道連盟	時川 美琴	10

小学3年生の部

第1試合場

1	西野 理妃	新宿区剣道連盟
2	岡部 稜志	習成館
3	兼屋 結子	新宿区剣道連盟

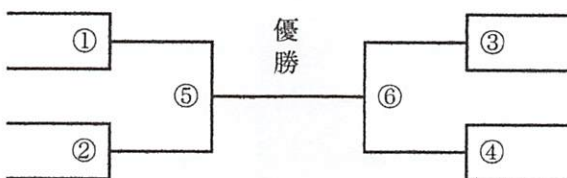


西新宿小学校	大久保風花	4
新宿区剣道連盟	土居 龍彦	5
津久戸剣道教室	宮永 悠生	6
新宿区剣道連盟	福島 弦哉	7

小学4年生の部

第1試合場

1	尾崎 勇磨	習成館
2	灰谷レオナルド	津久戸剣道教室
3	吉村 章吾	習成館
4	広田 莉子	津久戸剣道教室



西新宿小学校	菅 慎之介	5
津久戸剣道教室	石井 希	6
習成館	小野航太郎	7
津久戸剣道教室	藤野 結生	8

小学5年生の部

第1試合場

番号	氏名	所属		所属	氏名	番号
1	守田 莉空	新宿区剣道連盟		新宿区剣道連盟	杉浦 修馬	5
2	林屋 圭祐	KDDI剣道部		新宿区剣道連盟	田辺 朗正	6
3	窪田 佳恵	新宿区剣道連盟		習成館	佐藤 善	7
4	時川 薫	新宿区剣道連盟		新宿区剣道連盟	滝沢 太郎	8

小学6年生の部

第2試合場

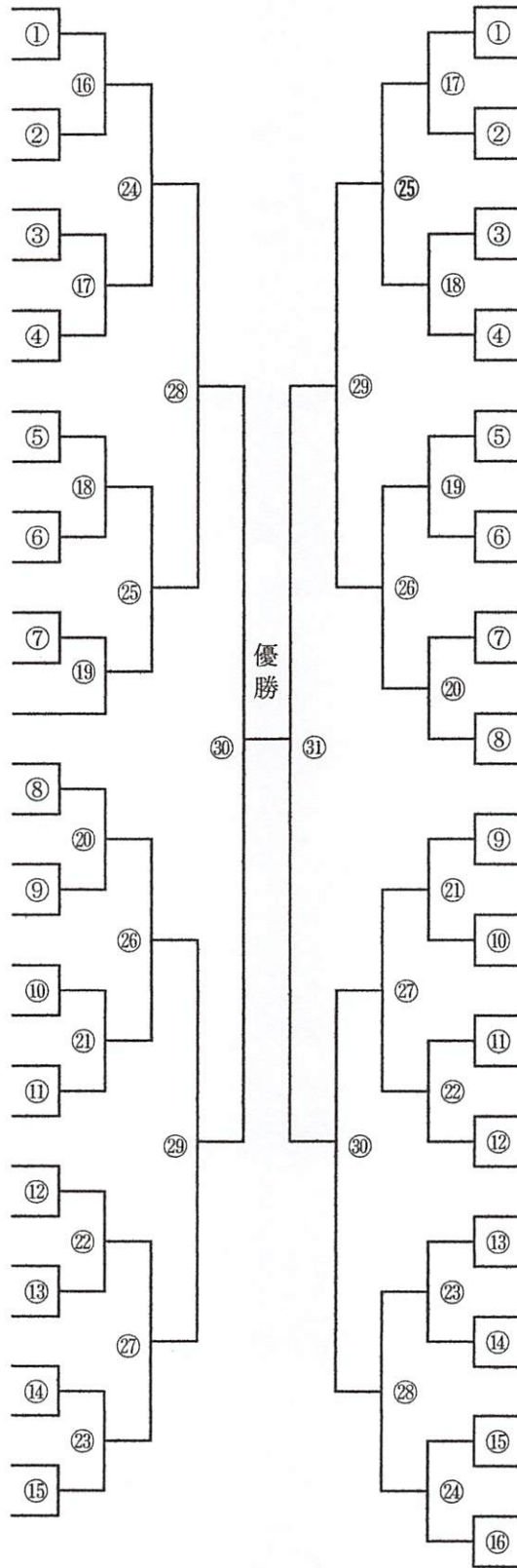
1	五十嵐 黄	新宿区剣道連盟		新宿区剣道連盟	大隈 直	6
2	陳 多敏	新宿区剣道連盟		習成館	佃 朋孟	7
3	山口 晴	新宿区剣道連盟		新宿区剣道連盟	西野 叶太	8
4	大久保空音	西新宿小学校		KDDI剣道部	田中 葵	9
5	窪田 悠人	新宿区剣道連盟		新宿区剣道連盟	兼屋 都子	10

中学生男子の部

第1試合場 (1~31)

第2試合場 (32~63)

番号	氏名	所属
1	福田 諒斗	海城中学校
2	有田 昌矢	新宿区剣道連盟
3	関口 晃成	成城中学校
4	三木 峻介	海城中学校
5	高阪 佑	習成館
6	田中 寿	KDDI剣道部
7	小平 健輔	海城中学校
8	鈴木 温也	成城中学校
9	高橋 賢人	海城中学校
10	藤岡 優太	落合第二中学校
11	柴田陽一郎	海城中学校
12	伊藤 博毅	習成館
13	守田 悠空	新宿区剣道連盟
14	前田 凌	海城中学校
15	番場 政文	成城中学校
16	大久保翔太	西新宿中学校
17	広川龍之介	海城中学校
18	崎田 彰人	習成館
19	渡邊昂士郎	海城中学校
20	間嶋 正誠	成城中学校
21	田島 弘晟	海城中学校
22	時川 俊	新宿区剣道連盟
23	代田 悠人	海城中学校
24	青山龍之介	成城中学校
25	勝田 涼成	海城中学校
26	渡辺 健心	落合第二中学校
27	千葉 晃大	海城中学校
28	北村 和輝	習成館
29	元木 啓徳	成城中学校
30	佐藤 琢都	海城中学校
31	八尋 健太	西早稲田中学校

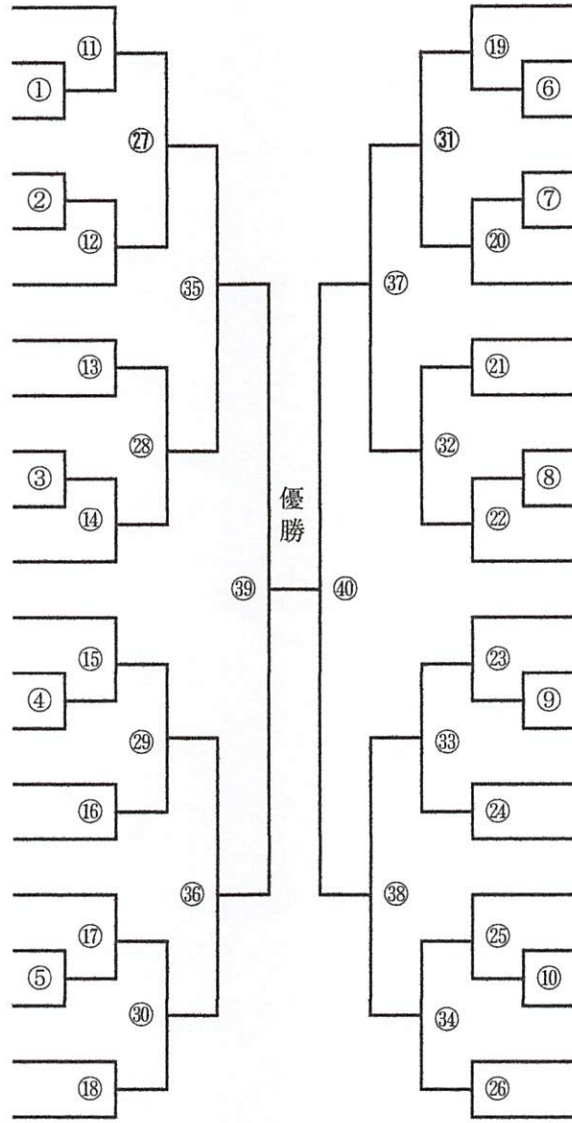


所属	氏名	番号
落合第二中学校	志村 哲	32
海城中学校	藤原章太郎	33
新宿区剣道連盟	田辺 隼隆	34
成城中学校	藤 孝太郎	35
海城中学校	土谷 海理	36
習成館	東山 怜穏	37
海城中学校	岡井 惟	38
津久戸剣道教室	灰谷アドリアーノ	39
成城中学校	藤本 權	40
海城中学校	依田 吉平	41
習成館	森 壮太郎	42
新宿区剣道連盟	杉浦 健伸	43
海城中学校	小林 詠太	44
成城中学校	谷 浩志	45
海城中学校	國澤 玄生	46
西早稲田中学校	長谷川枇蔵	47
落合第二中学校	一色 龍聖	48
海城中学校	甲斐 有	49
成城中学校	宿利倫太郎	50
海城中学校	太原 理	51
新宿区剣道連盟	香山航太郎	52
海城中学校	鈴木 瑠央	53
成城中学校	池野 壮太	54
習成館	星野 賢伸	55
海城中学校	伊藤 大智	56
成城中学校	牧野 光汰	57
海城中学校	高木 開山	58
習成館	盾石 一鳳	59
海城中学校	瀨本晃大朗	60
新宿区剣道連盟	戸敷 峻成	61
海城中学校	瀨谷 建正	62
成城中学校	松下 隼大	63

高校生男子の部

第3試合場

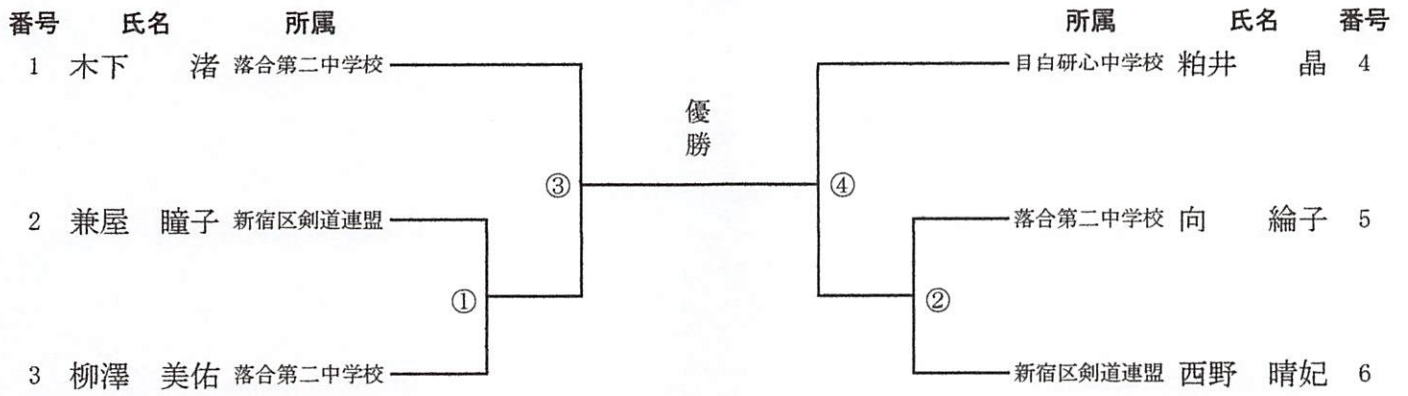
- 1 丸尾 紘太郎 海城高校
- 2 大友 凌志 成城高校
- 3 小島 麻朝 習成館
- 4 中山 泰輔 海城高校
- 5 高橋 良輔 戸山高校
- 6 町田 匠 成城高校
- 7 白川 靖人 新宿高校
- 8 福井 翔士 成城高校
- 9 宮下 正広 習成館
- 10 友寄 拓路 海城高校
- 11 野口 時彦 戸山高校
- 12 井上 椋太 目白研心高校
- 13 下坂 悠貴 成城高校
- 14 久世 瞭 海城高校
- 15 大橋 大地 戸山高校
- 16 小川 太郎 習成館
- 17 佐藤 愉太 新宿高校
- 18 東郷 凜太郎 戸山高校
- 19 柿沼 慶十郎 海城高校
- 20 尾崎 浩太郎 習成館
- 21 二木 貴悠 成城高校



- 習成館 岸本 稔生 22
- 海城高校 吉田 慎之介 23
- 戸山高校 玉川 翔太 24
- 習成館 白川 海生 25
- 成城高校 横木 亮仁 26
- 海城高校 櫛山 翔太 27
- 戸山高校 濱田 一朗 28
- 習成館 柴田 雄登 29
- 成城高校 下司 健誠 30
- 新宿高校 佐久本航太 31
- 海城高校 藤田 智弘 32
- 成城高校 飯干 優 33
- 習成館 田中 瑛祐 34
- 戸山高校 林 大登 35
- 海城高校 森川 海音 36
- 戸山高校 菅原 将貴 37
- 新宿高校 伊勢田 協 38
- 成城高校 川越 峻之介 39
- 海城高校 吉田 知史 40
- 戸山高校 奥泉 陽登 41
- 習成館 田邊 真之介 42

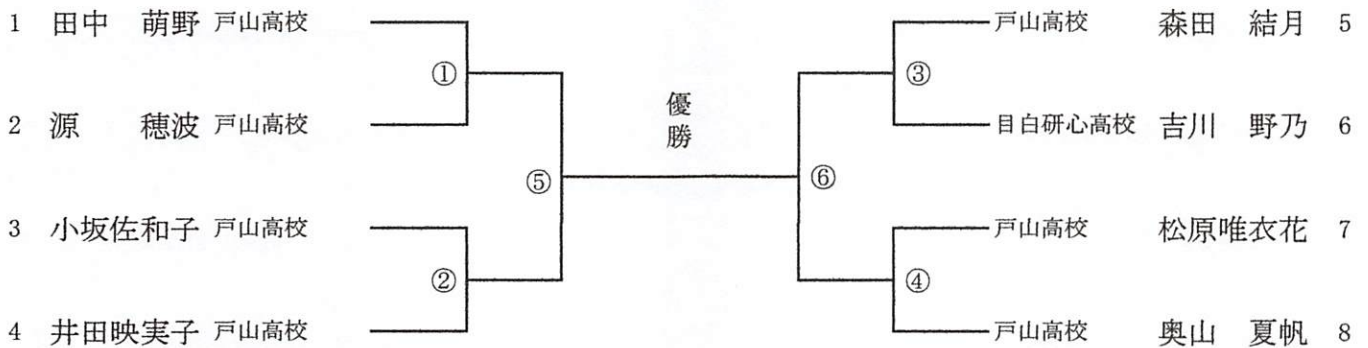
中学生女子の部

小体育室



高校生女子の部

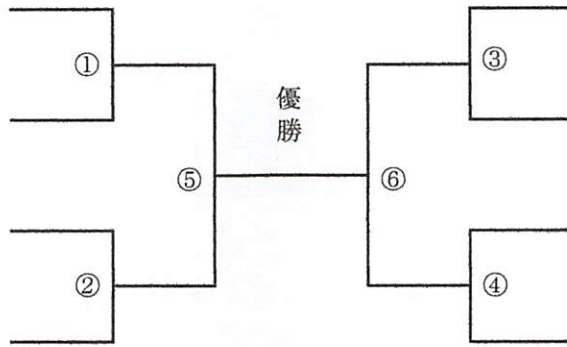
小体育室



一般女子の部 1・2部

第二武道場

番号	氏名	所属
1	奥田りいな	都庁剣友会
2	網倉 彩乃	Coming
3	佐藤 香子	新宿区剣道連盟
4	三隅麻理彩	早稲田大学同好会

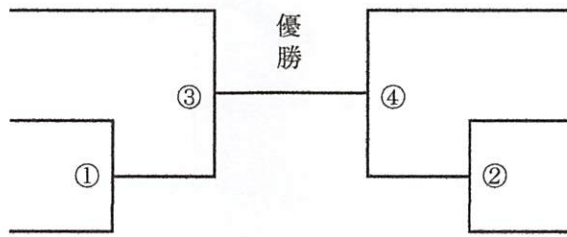


所属	氏名	番号
セントラル警備保障	香宮帆乃夏	5
都庁剣友会	佐藤絵理香	6
新宿区剣道連盟	濱井 恵	7
都庁剣友会	牧野 愛	8

二段以下の部

第二武道場

1	伊藤 利和	早稲田大学同好会
2	砂本 憲昭	津久戸剣道教室
3	中村 雄介	新宿区剣道連盟

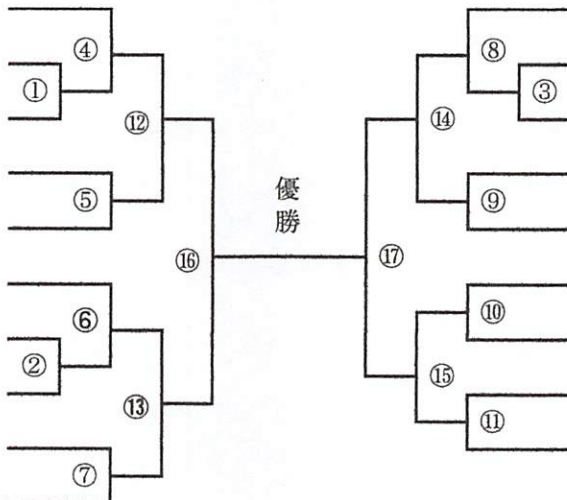


早稲田大学同好会	飯島壮太郎	4
習成館	森本 憲	5
早稲田大学同好会	口石 直道	6

三段の部

第二武道場

1	石井 裕大	早稲田大学同好会
2	石川 隼	セントラル警備保障
3	樋口 将也	早稲田大学同好会
4	落合 一哉	早稲田大学同好会
5	鈴木 豪人	早稲田大学同好会
6	河原 昭平	百連会
7	齊加 圭悟	早稲田大学同好会
8	車 弘義	新宿区剣道連盟
9	東海林祐矢	早稲田大学同好会
10	浦 有佑	早稲田大学同好会

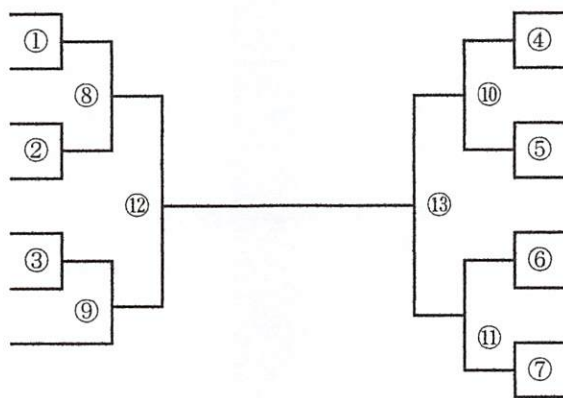


早稲田大学同好会	梅原 一真	11
早稲田大学同好会	福積 輝大	12
早稲田大学同好会	佐々木敦郎	13
野村総合研究所	安東 二郎	14
早稲田大学同好会	菅谷 一輝	15
新宿区剣道連盟	長瀬 直也	16
早稲田大学同好会	川原 颯介	17
早稲田大学同好会	立見 一稀	18
早稲田大学同好会	小川 大志	19

四段以上の部 2部

第二武道場

番号	氏名	所属
1	東山 大吾	新宿区剣道連盟
2	日高 智範	小田急剣道部
3	花岡 卓郎	セントラル警備保障
4	林屋 一則	KDDI剣道部
5	嘉規 邦伸	新宿区剣道連盟
6	水野正太郎	習成館
7	吉野 俊之	セントラル警備保障

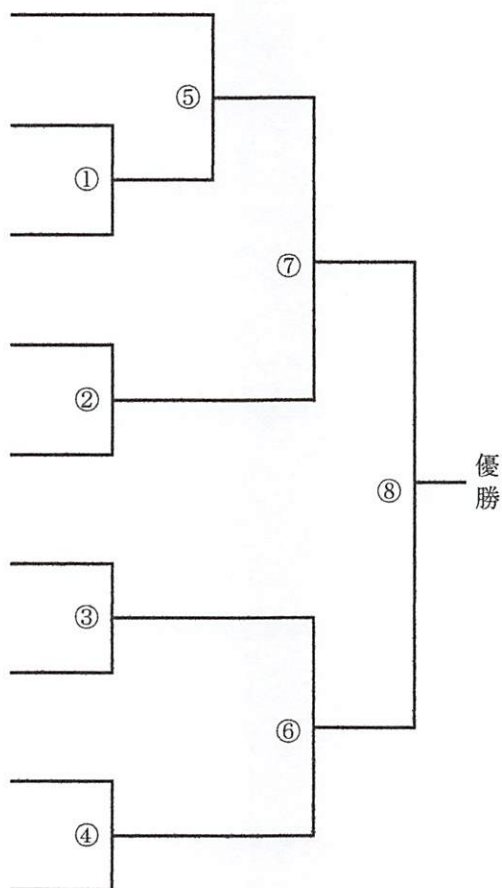


所属	氏名	番号
小田急剣道部	下田 智博	8
セントラル警備保障	黒田 武志	9
新宿区剣道連盟	梅山 英隆	10
都庁剣友会	戸村 光浩	11
小田急剣道部	倉持 貴広	12
セントラル警備保障	松本 直樹	13
新宿区剣道連盟	橋爪 修身	14
KDDI剣道部	田中 暁	15

四段以上の部 1部

第二武道場

1	増田 幸正	新宿区剣道連盟
2	矢ヶ崎日路	稲門剣友会
3	水村 公太	早稲田大学同好会
4	中島 知彦	新宿区剣道連盟
5	旗手 順	小田急剣道部
6	小松 弘樹	稲門剣友会
7	白井 翔平	都庁剣友会
8	笹島 陽輔	新宿区剣道連盟
9	土居 達彦	早稲田大学同好会



大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン

新宿区剣道連盟は大会実施において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図り、多くの方が安心して試合をし、観戦して頂けるようにすることが大変重要と考えています。このため、「大会ガイドライン」を制定しました。選手はもとより、役員、審判員、係員等全ての関係者（以下「関係者」）は、これを遵守して、安全な大会実施に努めて頂きますようお願い申し上げます。

大会ガイドライン

【大会を開催するにあたって】

1. 新宿剣道連盟（以下「主催者」）は、大会を開催するにあたって、開催場所である新宿区および大会場となる施設の方針を遵守するものとする。
2. 主催者は大会を開催するにあたって、選手および関係者に対し、この大会のガイドラインの内容を徹底する。
3. 主催者は、大会スケジュールを策定するにあたって、入場・受付の密集を避けるため受付時間を幅広く取る、トイレ・休憩室の密集を避けるため休憩時間を長くするなど、全体として余裕を持った時間割とする。
4. 主催者は、観戦者が入場できる大会以外、選手および関係者以外（例えば、付き添いや見学者）を原則大会会場施設へ入場させない。
5. 選手および関係者による観覧席利用にあたっては、施設側の利用制限措置に従うこと。
6. 選手および関係者は、大会ガイドラインを遵守し、安全な大会運営に協力する。
7. 観戦者を入場させることができる場合は、人数制限等施設側の方針に従う。また、観覧席を1席以上空けて使用するなど密にならないような施策を講じ、施設側の人数制限以内の自主的人数制限を設けることも検討する。

【大会出場および運営にあたって】

1. 以下に該当する者は出場（関係者は参加）できない。
 - (ア) 基礎疾患のある者が理由あって出場（参加）する場合は、主治医の承認を得るものとする。
 - (イ) 発熱のある者、一般的には37.5度以上ある者。
 - (ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者。
 - (エ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる者。

(オ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者。

2. 観戦者に対しても、上記 1.を遵守するようあらかじめ協力を求める。
3. 選手、関係者および観戦者は、大会当日に自宅、または宿泊先等で検温を行い、選手、関係者、観戦者確認票（以下「確認票」）に、記載事項を記入し、大会会場に持参する。
4. 選手は、面マスクおよびいわゆる家庭用マスク（関係者は家庭用マスク）を持参する。
選手は、試合時には面マスク、それ以外（開閉会式中、試合開始までの待機中等）は家庭マスクの着用を前提としている。試合時以外でも面マスクを着用する予定の選手は、面マスクのみの持参で可。
5. 観戦者に、会場内で常時マスクを着用するように協力を求める。

【入場にあたって】

1. 選手、関係者および観戦者は、自宅と大会会場との往復の際にはマスクを着用し感染防止に努める。
2. 主催者は、入場口を広くしたり、多数の係員を配置したりするなど、選手、関係者および観戦者が施設に入場する時、行列にならないよう配慮する。行列を整理するために、係員を適正に配置する。
3. 選手、関係者および観戦者は施設への入場時、係員に持参した確認票を提出する。確認票を持参しなかった者は、原則として入場させない。37.5 度以上ある者は入場できない。
4. 入場口にアルコール除菌液を設置し、選手および関係者や観戦者は手指消毒を行う。

【大会会場内での留意事項】

1. 選手および関係者は、フィジカル・ディスタンス（人と人との距離、最低でも 1メートル、できれば 2メートル）を常に保つようにする。
2. 選手は、試合会場では、試合時（面マスク）を除いて、常にマスクを着用する。審判員および役員はマスク、係員はマスクおよびフェースシールドを着用する。
3. 選手および関係者は、施設内でも、手洗い、うがい、アルコール消毒に努める。
4. 主催者は、可能な限り多くの場所にアルコール除菌液を配置する。
5. 観戦者に対しても、上記 1 から 3 について、協力を求める。

【受付、更衣、開会式】

1. 施設に入場後、個人戦に出場する選手および参加団体責任者は受付場所で受付を行う。
2. 受付時は、人と人の距離を保つために 1メートル毎に離れて順番を待つ。
3. 更衣室、フロアまたは観覧席で剣道着・袴に着替える。その際、密集状態にならないように配慮する。観覧席は 1席空ける。特に女子更衣室は交代で使用するなど密集状態にならないようにすること。

4. 観覧席および更衣室利用にあたっては、施設側の利用制限措置に従う。
5. 開会式整列の際は、人と人の距離を保つために1メートル保つように整列する。
6. 試合会場入口にアルコール除菌液を設置し、選手および関係者は入場の際、手指消毒を行う。

【竹刀検査】

1. 大会当日の竹刀検査は実施しないが、ホームページに竹刀点検喚起文を掲載するとともに、参加団体にも事前に点検を行うように要請する。

【暫定的な試合・審判の方法】

1. 新型コロナウイルス感染症が終息するまでは暫定的な試合・審判法を感染状況等踏まえながら大会実施要項に定める。
2. 試合時間の短縮、延長戦は区切って行い休憩を入れる等、マスク着用による熱中症対策を積極的に取り入れる。
3. 全剣連ガイドラインに従い、試合者は鏝迫り合いを避ける。やむを得ず鏝迫り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技時の発声は認める）。審判員は鏝迫り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。
4. 審判員の試合場への入退場の際は、1メートル以上の間隔を空けて行い、副審は試合開始線の外側を通り定位置まで進む。
5. 合議は1メートル以上の間隔を空けて行う。
6. 試合終了後に当該試合の反省を行う場合は、1メートル以上の間隔を空ける。
7. 審判員は、試合時マスクを着用する。また、原則として各自の審判旗を持参して使用する。各試合会場の審判員控席にアルコール除菌液を設置し、手指消毒を行う。

【その他】

1. 審判会議室や審判員控室が密集状態になることを避ける。
2. 試合会場では常に換気を行う。
3. 主催者は、多くの人に触れる用具、箇所（ドアノブなど）を定期的に消毒する。また、施設内トイレの出入口にアルコール除菌液を設置する。
4. 選手は、食事の空箱等、持参した物、ゴミは必ず持ち帰る。
5. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
6. 上記4.5について、観戦者にも協力を求める。

以上